

## 超小型・高性能 高圧瞬低対策装置「COMPACT」の概要について

## 【主な仕様】

項目	標準仕様	備考	
設置場所	屋外、屋内		
定格出力容量	1000kVA、2000kVA、3000kVA	並列運転可能	
補償時間	10 秒以下	蓄電部による	
交流入力	相数	三相 3 線	
	定格電圧	6600V $\pm$ 10% または 3300V $\pm$ 10%	
	周波数	50/60Hz $\pm$ 5%	
交流出力	相数	三相 3 線	交流入力と同一
	定格電圧	6600V $\pm$ 10% または 3300V $\pm$ 10%	交流入力と同一
	電圧精度	$\pm$ 5%以下	補償動作時
	瞬低時切換時間	1 / 1000 秒	
冷却方式	強制風冷方式		
周囲温度	0 ~ 40		

## 【主な特長】

1. 世界最小レベルのコンパクト化～設置スペースを大幅に削減～

切換スイッチに高性能の半導体素子を採用することなどにより、世界最小レベルのコンパクト化を実現し、設置スペースの大幅な削減が可能となりました（容量 3000kVA の場合、横幅は 4.8m 程度。従来の三菱電機社製装置と比較すると 6 割程度のサイズ）。

これにより、設置スペースが確保できず導入を見合わせていたお客さまにとっても、導入の可能性が広がります。

2. 世界最高レベルの省エネ性～運転効率 99.5%を達成～

切換スイッチに高性能の半導体素子を採用することや蓄電部の充電制御方式の改良などにより、世界最高レベルの運転効率 99.5%（容量 3000kVA、高効率運転モード時）を達成しました。

これにより、従来装置と比較して、運転時の電力ロスが低減されるとともに、瞬低対策装置から発生する熱も減少するため空調設備が縮小でき、大幅なコスト削減が可能となります。

3. 世界最速レベルの高速切換～切換時間 1 / 1000 秒を実現～

切換スイッチに高性能の半導体素子を採用することにより、同規模の装置において世界最速レベルの切換時間 1 / 1000 秒を実現しました。

これにより、瞬低が発生した場合のお客さま設備への影響を最小限に抑えることが可能となります。

## 【その他の特長】

### 1. ユーザーインターフェイスの向上

カラー大画面タッチパネルの採用と完全自動化により、操作性が向上しました。

### 2. あらゆる蓄電装置に対応

鉛蓄電池はもちろんのこと、環境対策の面から近年導入が進みつつある電気二重層キャパシタなど、あらゆる蓄電装置に対応可能なマルチタイプの瞬低対策装置です。

### 3. イージーメンテナンス、高機能化

引出しモジュール構造の採用により、点検や部品交換などの保守が容易です。また、運転・状況変化などを記憶するとともに、停電や故障時の波形データの保存機能も搭載しています。

## 【装置外観】



約 4.8m (容量 3000kVA の場合、蓄電部を除く)